

日本平和大会in三沢へ

10月22日、23日の日程で、三沢市で日本平和大会in三沢が開催されます。

日本平和大会は、平和を脅かす根源にある日米軍事同盟と米軍基地をなくすことをめざす大会で、全労連などの広範な労組、平和・民主団体がつくる実行委員会が主催。海外への出撃拠点・米軍三沢基地へ、「憲法守れ、基地はいらない」の声を持ちようとう大会参加をよびかけています。

三八地労連

ニュース

三八地方労働組合連合(地労連) ● 2016年9月21日発行・150号 ● 八戸市柏崎一丁目10-34 ☎ 0178-47-8886

労働法制改悪反対、全国一律最賃を!

第17回教育講演会

日時 10月2日(日)13:00～

会場 スポーツ研修センター(長根)

内容 映画上映と講演

- ・種まきウサギーフクシマと向き合う青春(映画)
- ・原発事故と平和、地域の課題と向き合う高校生たち(講演)

資料代 500円(ゆきとどいた教育)主催

会成功のために、参加目標を40人に設定しました(参加要請数は各組



4/17 F16空爆反対・オスプレイ来るな!三沢集会

県実行委員会や地域実行委員会が結成され、県労連は2000人の参加、三八実行委員会は1200人の参加をめぐっています。地労連幹事会は大

合に連絡しています。また、準備費から参加費を補助することになっています。八戸からは、自家用車相乗りでの参加予定です。地域実行委員会として調整しますので、相乗り希望の場合は参加申込書にその旨を記入してください。参加申込書は地労

自治体要望提出を

地労連は9月13日の幹事会で、2016年度自治体要望書の作成に取り組みことを決めました。要望書は八戸市に提出するもので、各組合・組合員の要求をもとに作成します。

内容は、雇用と賃金、市民生活、教育と子育て、平和の課題の4分野についてで、医療や年金、雇用対策、学校の問題等についての具体的な要望を八戸市に対して行い、文書での回答を求めるものです。要望事項の提出は10月末。その後検討会を開き、幹事会で原案を作成して各組合に意見を聞き、12月

連宛に提出して下さい(〒477-8886)。大会参加の日程等は9月末の地域実行委員会にて確定する予定です。大会の概要は次の通りです。日時 10/22午後3時30分

開会集会
10/23 9時
分科会・シンポジウム等
会場 三沢市公会堂(開会集会など)
国際交流シンポ/自衛隊を戦場に送るな!/基地撤去の世論と運動をつくる/沖縄と連帯/被災地とTPP、安保を考える/子どもたち、青年に迫る戦争/核兵器廃絶/三沢基地入門/映画ザ・思いやり上映/動く分科会

に確定する予定です(提出も12月)。要望は、各組合役員または地労連事務局(〒477-8886)にお伝えください。各組合では役員で討議し、組合員の意見をくみ上げ、要求を実現する活動の一つとして取り組んでください。

教育キャラバンを実施 -県教組三八支部

県教組三八支部は8月8日と12日、毎年恒例の教育キャラバンとして三八管内の各教育委員会を訪問、いくつかの課題での懇談を行いました。懇談の柱は、人事評価、多忙化解消、学校支援と子ども支援の3点。



9・5金曜行動(179回目)

- 【当面の日程】
- 9月25日 八戸医療生協健康まつり
 - 9月26日 核兵器廃絶国際デー
 - 9月28日 消費税街宣13:30三春屋
 - 10月1日 国民救援会講演会
 - 10月2日 教育講演会13:00
 - 10月9日 6・9行動13:30三春屋
 - 10月11日 地労連幹事会④
 - 10月16日 秋レク9:00まつりんぐ
 - 10月17日 年金者一揆14:00はっち
 - 10月22日 日本平和大会in三沢
 - 10月29日 県高齢者大会
 - 10月30日 南スーダンPKO派遣
- ※金曜行動は毎週17:30市庁前

はつちで年金一揆を開催

10月17日午後2時からのはつちで、年金一揆(今年から「年金者一揆」から「年金一揆」に変更しました)が行われます。主催は、年金者組合三八支部や地労連、新婦人八戸支部等による年金一揆三八実行委員会。

年金については、昨年の年金100万署名の取り組みや特例水準廃止にかかわる給付訴訟(年金違憲訴訟)が開始されるなど、削減反対の運動が高まる一方で、マクロ経済スライドが実施され、さらには年金支給年齢繰り延べも検討されているなど、

少子高齢化対策を口実に給付削減が強まろうとしています。年金一揆はこうした策動に抗して、「若者も！高齢者も！安心できる年金を！」と全国で展開されます。

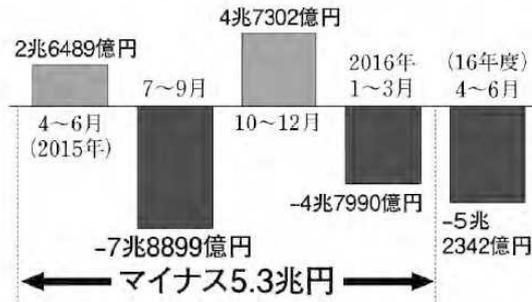
9月14日に開催された実行委員会では、集会内容やスローガン、デモ行進実施等を確認、年金生活者を中心に、多くの参加で(昨年は71人の参加)成功させることを合意しました。平日の取り組みとなりますが、可能な範囲で各組合からの参加をよびかけます。

年金積立金 —危険な運用の中止を

参院選直後にGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)が発表した2015年度の運用状況では、5兆3098億円の赤字でした。さらに、今年4月～6月の運用実績も、5兆2342億円の赤字と発表されています。1年余の間に10兆円も年金積立金が消えたことになりました。

問題の根底には、安倍内閣が14年10月にそれまで24%だった株式の運用比率を50%に引き上げたことがあります。そして国民の重要な財産である年金積立金を使って株式に投入、海外からの投機マネーも呼

年金積立金の運用状況



び込んで实体经济とはかけ離れた株価つり上げで「経済回復」を見せかけるために「利用」してきたのです。つまり年金積立金は、アベノミクス

秋のレクinおのおのキャンパス

日時 10月16日(日)9:00集合
 集合 長者まつりめぐ広場
 会費 1000円(BBQ、パークゴルフ)
 申込 地労連(Fax 47-8886)
 ※小雨決行、アルコール類は各自で。
 焼きそばがBBQに含まれています。
 ※移動手段は自家用車相乗りです。

の失敗を隠し、株価上昇を演出するために使われたのであって、決して「運用」されたとは言えないのではないのでしょうか。

年金者組合は、7月14日厚労省と交渉し、年金積立金の「リスクの高い株式投資への危険な運用は中止を」と強く求めました。また、安倍首相や塩崎厚労大臣、高橋年金積立金管理運用独立行政法人あての抗議を呼びかけています。宛先と文例は年金者組合HPに掲載されています。なお、GPIFは Government Pension Investment Fund。

ヒバクシヤ国際署名 に取組もう

広島・長崎の被爆者が呼びかけた核兵器廃絶署名がすすめられています。この署名は、「すみやかな核兵器廃絶を願い、核兵器を禁止し廃絶する条約を結ぶことを、すべての国に求めます」という被爆者の訴えへ

の賛同署名で、2020年まで、全



8・28朝市署名、隣は私学署名

世界で数億の署名を目標に取り組まれているものです。毎年、国連に提出することになっています。各組合には、県本部を通じて署名用紙(全労連名)が届いていると思いますが、必要な場合には地労連事務局にお知らせ下さい。また毎月の6・9行動でもこの署名に取り組んでいます。6・9行動の当面の予定は次の通りです。

- 10月9日(日)13:30三春屋前
- 11月6日(日)13:30三春屋前

戦争法の廃止を!

戦争法強行から1年の9月19日戦争法廃止を求める三八連絡会は三日町交差点付近でスタンディング・アピールを行いました。参加者はおよそ70人。内田弘志代表委員が、



9・19戦争法廃止スタンディング

南スーダンに派遣予定の自衛隊に「駆けつけ警護」等の新任務付与が予定されるなど、戦争法の危険性は明白、廃止のための国民的共同を強めようと挨拶しました。リレートークでは、日本共産党の松橋三夫さん、八戸市議の苦米地あつ子さん(日本共産党)、八戸医療生協の宮沢守さん、新婦人八戸支部の山恭さんがそれぞれ発言しました。苦米地あつさんは、市議会で八戸市長に対して、戦争法に反対し市民と平和を守る立場に立つよう強く求めたことを述べました。

東京から仕事で来ているという人も参加、どこかでやっているはずと探したのだそうです。戦争法廃止のポスターを一緒に掲げました。

